

## 令和2年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

## 【1.機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 教育研究所
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 牟田 光生
所在地	〒233-0013 神奈川県横浜市港南区丸山台2-26-20
電話番号 / F A X 番号	045-848-3761 / 045-848-3742
H P アドレス	<a href="https://kyoken.org/">https://kyoken.org/</a>
研修実施場所	〒938-0282 富山県黒部市宇奈月温泉 5509-16
研修実施場所の最寄駅	富山地方鉄道 宇奈月温泉駅
組織概要 (設立趣旨)	不登校児童・生徒及びその保護者並びに生活困窮者に対して、不登校やひきこもり等の青少年問題並びに生活困窮者に関する活動支援、並びに児童福祉法に基づく児童自立生活援助事業活動を行い、子どもたちへの健全育成、社会的自立及び生活困窮者への社会的自立支援に寄与することを目的としています。
職員数	全職員数 11名(常勤9名 / 非常勤2名)
機関・団体における アウトリーチの特徴等 について	教育研究所では過去45年にわたり、不登校・ひきこもりなどの若者の支援活動を行い、その累積したノウハウを基に、ひきこもり・ニートなどの訪問支援にも活用しています。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	にいかわ若者サポートステーション
	自立援助ホーム うなづき
	多機能型事業所 にいかわ
	宇奈月自立塾
	黒部市 ひとり親家庭への無料学習支援

## 【 2 . 令和元年度中のアウトリーチの実績概要】

アウトリーチ実施実績令和元年度 2月1日現在 94件（述べ数）対象年齢 15歳～65歳

富山県「富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業」訪問支援数 21件（述べ）対象年齢 15～65歳

サポステでのアウトリーチ 17件 対象年齢中学生～39歳

本人以外でも要請があれば、親、公共機関等からも実施、の事業は主にサポステ・自立塾・自立援助ホームへの誘導（病院ヘリファーマ等も有り）。本人と会えないケースもあるの事業は主に福祉課ケースワーカーと始めは訪問し、その後は単独で行うケースがある。社会参加を促す事業で、他機関へのリファーマや自立塾への入塾、病院へ付き添い等がある。95%本人と会えるが、心の問題以外の部分も強く、難しいケースが多い。

サポステで長期間利用がない子へのアプローチ

団体への要請があり訪問支援 54件 対象年齢 15歳～60歳位ひきこもり等依頼が有りの訪問支援

## 【 3 . 過去2年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

・「内閣府アウトリーチ研修」30年度は2名。元年度は1名の研修を実施

・当団体のアウトリーチ（サポステ事業内も含め）実績毎年60～80名前後実施述べ回数100～250件程

・サポステ事業内で「集中訓練プログラム」（合宿支援）を実施（30年度、元年度）

・富山県「富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業」で訪問支援年齢が14歳～60歳くらいまで実施年20～30件弱程

他団体職員研修 平成30年 山梨県 一般社団法人 なないろそらの家 職員研修 年度3回 延べ20人

## 【 4 . 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

富山県より平成29・30・元年度「富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業」

内閣府より平成29・30・元年度「内閣府アウトリーチ研修」

厚生労働省より平成29・30・元年度「地域若者サポートステーション事業」

富山県より平成29・30・元年度「自立援助ホーム」

多機能型事業所（就労移行支援・就労継続B型）にいかわ 平成29・30・元年度

自主事業 「児童養護施設への出張カフェ事業」 平成29・30・元年度実施

## 【 5 . 「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る講師（担当者）】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割（役職名）	・ 関連保有資格 ・ アウトリーチの経験年数
1	チーフ	アウトリーチ歴15年、富山のみでなく首都圏も訪問支援を実施
2	講師	キャリア37年
3	講師	キャリア7年

## 【 6 . 研修生の受入条件】

受 入 条 件	
受入れ可能な日数	7日間
受入可能な日程	R 2年10月26日(月)～11月1日(日) 7日間
受入可能な人数	3名
保有資格の要否、 その他の受入条件	若者の自立支援に意欲を持って取り組むことの出来る人 現在の青少年問題に関心のある人 上記の要件を全て満たす者

## 【 7 . 「アウトリーチ（訪問支援）研修」の研修内容】

研 修 内 容	
下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。	
研修全体の概要	宇奈月自立塾で、現在困難を抱えた若者達と生活し触れ合い、様々な視点から訪問支援員としての心構えはもちろんスキルを身につけていく。
研修初日の 開始予定時刻	10：00 開始
研修最終日の 終了予定時刻	16：00 終了
2日以降の 研修開始時間	9：00 開始
2日以降の 研修終了時間	16：30 終了
初日の内容	オリエンテーション ひきこもり・ニートの心理、対応等の理論の講座を受講
アウトリーチ（訪問支援） がない日の内容	アウトリーチの実践編 訪問支援者の心理背景・生育過程などの総合的な事前研修を行い、様々な支援ポイントを押さえ、禁忌事項なども伝える
アウトリーチ（訪問支援） 同行日の内容	ひきこもり・生活困窮者・生活保護者へのアウトリーチの実践編 スタッフと共に訪問支援を行う、1日で2，3件行う
最終日の内容	事後研修を行い、現場で出てきた問題点を考える。 7日間のまとめ
実地研修における アウトリーチの回数（予定）	5、6回

研修生の宿泊について	研修中は当NPOの宿泊寮(AHEビル)に宿泊
休業日について	特に設けてません
備考欄 (服装等)	活動しやすい服装を持参(運動靴、運動服など)